



2018年7月19日

NCメディカルリサーチ株式会社

NCメディカルリサーチが三菱ガス化学より資金調達を実施

NCメディカルリサーチ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：佐々木 経世、以下「NCMR」）は、三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：倉井 敏磨、以下「三菱ガス化学」）を引受先とする第三者割当増資により資金調達を実施しました。

脳梗塞は、脳血管が詰まり、血流が止まることで、脳組織が壊死または損傷することによっておこる脳機能障害です。日本の新規患者の発生数は年間約30万人で、その約8割において死亡または後遺症が残ると言われています。さらに要介護状態となった場合、家族の労働機会の損失を含めた経済的負担は一家計あたり年間約1,100万円、介護が数年続いた場合の負担総額は数千万円以上と試算されており、社会的に重要な問題となっています。

現在、急性期脳梗塞の治療は血栓溶解療法が主流ですが、適用が発症後4.5時間以内に限定されているため、実質的には脳梗塞患者の数%しか治療を受けられていないと言われています。そのため、脳梗塞治療には利便性と効果を兼ね備えた“革新的治療法”が望まれています。

NCMRは、独自の製造プロセスを用い、ヒト骨髄由来間葉系幹細胞（MSC）を原材料とした再生医療等製品「NCS-01」の開発を行っています。「NCS-01」は脳梗塞モデルラットにおいて脳梗塞サイズの減少や神経機能の改善をもたらすことが確認されており、急性期脳梗塞を適応症とした臨床試験を日米2カ国で開始する予定です。

三菱ガス化学は、中期経営計画「MGC Advance2020」において、今後進むべき事業領域のひとつに「医・食」を設定しています。医薬品・医療機器用の脱酸素剤、医薬用プラスチック製多層容器、抗体医薬品や核酸医薬品の研究、探索等、様々な製品・技術を有しており、医療分野への事業展開を積極的に行っています。

今回の資金調達により、NCMRは急性期脳梗塞を適応症とした再生医療等製品「NCS-01」の研究開発を推進してまいります。

■ NCメディカルリサーチ株式会社について

イーソリューションズ株式会社の子会社として、急性期脳梗塞を適応症とした再生医療等製品「NCS-01」の研究開発を行っています。今回の資金調達も含めて、これまでに総額約20億円の資金調達を実施しています。現在米国にて非臨床試験を進めており、2018年以降に日米2カ国で臨床試験を開始する予定です。

本社: 東京都港区虎ノ門4-3-1

代表者: 代表取締役 佐々木 経世

設立日: 2004年12月14日

ウェブサイト: <http://www.ncmr.co.jp/>

■ イーソリューションズ株式会社について

「事業プロデュース」という活動を通じて社会に新しい価値をもたらすことを目的に、社会システムのデザインを行うプロフェッショナルファームです。社会的に重要性が高いテーマ（環境・エネルギー・食料・医療・健康など）を事業プロデュースの対象としており、これまでに「チーム・マイナス6%」（クールビズ）の企画・運営を始めとした、様々なプロジェクトを展開しています。

本社: 東京都港区虎ノ門4-3-1

代表者: 代表取締役社長 佐々木 経世

設立日: 1999年1月11日

ウェブサイト: <http://www.e-solutions.co.jp/>

■ 三菱ガス化学株式会社について

三菱ガス化学は、「社会と分かち合える価値の創造」というグループビジョンのもと、天然ガスから、暮らしに密着した基礎化学品、高い技術力を必要とするファインケミカル、機能材料に至るまで、さまざまな製品を作り出す化学メーカーです。独自技術を生かして新素材を開発することで、社会から必要とされる価値ある製品を生み出しています。

本社: 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル

代表者: 代表取締役社長 倉井 敏磨

設立日: 1951年4月21日

ウェブサイト: <https://www.mgc.co.jp>